

2021年3月4日
九州電力株式会社

プレミアム付商品券を電子化する情報プラットフォームを
みやま市商工会へ提供します

— 発行コスト削減に加え、新型コロナウイルス対策を実現 —

当社は、自治体や商工会等が地域経済の活性化を目的に発行している「プレミアム付商品券」を電子化する情報プラットフォーム[※]を、株式会社筑邦銀行（本店：福岡県久留米市、頭取：佐藤清一郎）を通じて、みやま市商工会（会長：熊川博基）へ提供します。

※ SBIホールディングス株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：北尾吉孝）、株式会社筑邦銀行（本店：福岡県久留米市、頭取：佐藤清一郎）の協力のもと、株式会社Orb（所在地：東京都港区、代表取締役：岡部正寛）の基盤を活用して開発したシステム。

ウェルネット株式会社（所在地：東京都港区、代表取締役：宮澤一洋）の決済代行サービスを利用。

みやま市商工会は、3月8日より、本情報プラットフォームを活用し、プレミアム付商品券を電子化した「みやまスマイルペイ」を発行します。

本情報プラットフォームを活用し、プレミアム付商品券を電子化する取組みは、うきは市、太宰府市、平尾商工連合会、箱崎商店連合会、日田市に続き6件目となります。

[（うきは市：2020年6月18日、太宰府市：2020年9月30日、箱崎商店連合会・平尾商工連合会：2020年10月29日、日田市：2020年11月19日）](#)

プレミアム付商品券を電子化することで、利用者は、申込から購入、決済までの一連の手続きなどをスマートフォンのアプリ上で行うことが可能となります

また、従来の紙による発行と比べて、自治体、商工会等からの発行や加盟店での精算に必要な手続きが効率化できるほか、申込受付箇所の混雑防止など新型コロナウイルスへの対策も可能となります。

当社は今後も、地域の金融機関や自治体、商工会等と連携し、プレミアム付商品券の電子化に取り組んでまいります。また、「九電グループ経営ビジョン2030」で掲げる「持続可能なコミュニティの共創」を実現するため、様々な地域コミュニティサービスに対して、情報プラットフォームをICTサービスとして提供し、地域経済の活性化に貢献してまいります。

以 上